

## 2022年度「放射線（診療）業務従事者の教育訓練（講習会）」

主催 神奈川県放射線管理士部会  
共催 神奈川県核医学研究会  
神奈川県放射線治療技術研究会  
後援 （公社）神奈川県放射線技師会  
（公社）日本放射線技術学会・関東支部  
日本放射線公衆安全学会  
日本放射線治療専門放射線技師認定機構  
日本核医学専門技師認定機構  
（特）日本核医学技術学会

### 本講習会の意義（RI法と医療法）

放射性同位元素等の規制に関する法律（RI法）では、放射線障害を防止するために必要な教育及び訓練について、初めて管理区域に立ち入る前の放射線業務従事者又は取扱等業務を開始する前の取扱等業務従事者に対して各項目の最低限の時間が定められています。これは使用の目的及び方法が限定的な放射性同位元素装備機器又は放射線発生装置を1台しか使用していない許可届出使用者を念頭に置いたもので、使用等の実態に応じて適切な時間数を定めることが求められます。また、2020年度の改正医療法施行規則では、診療用放射線の安全利用のための研修が義務化され、各医療機関では対応に追われています。よって、本講習会は多岐にわたる使用等の実態を考慮したうえで最低限の項目を基本とし、より広い領域を網羅できるような項目でプログラムいたしました。

神奈川県では毎年春に神奈川県放射線管理士部会が中心となって神奈川放射線治療技術研究会、神奈川県核医学研究会と共同で「放射線（診療）業務従事者の教育訓練（講習会）」を開催して参りました。また、本講習会では医療法で定めた医療機器ならびに（放射性）医薬品の従事者に対する研修を兼ねて実施し、放射線診療に係る診療放射線技師、医師ならびに看護師等が一堂に会しての放射線安全文化の醸成を図ってきました。放射線安全文化の醸成はRI法の目的の一つでもあります。

本講習会の内容あるいは受講者の履修状況を勘案し実施計画に照らして不足等がある場合、あるいは各医療機関の使用実態や特徴に合わせて追加の教育訓練を各施設にて実施していただければと思います。以上、本講習会の趣旨をご理解いただき奮ってご参加をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染拡大が未だに収束されていない中ではありますが、昨年に引き続きWeb開催という形で本講習会を開催することになりましたので、皆様のご参加をお待ちしております。

神奈川県放射線管理士部会 部会長 濱田 順爾

本講習会案内掲載ウェブサイト

神奈川県放射線管理士部会 <http://krsv.umin.jp> (参加申し込み・問い合わせ)  
(公社) 神奈川県放射線技師会 <http://kart21.jp>

日 程 : (第1日) 2022年11月6日 (日) 13:00~15:30  
(第2日) 2022年11月20日 (日) 13:00~15:30

会 場 : Zoom ウェビナーを使用した Web 開催

定 員 : 300名 (定員になりましたら、締めきらせて頂きます)

受 講 費 : 3000 円 (事前登録必須)

申し込み最終締め切り : 2022年11月2日 (水) 17:00

**注意事項**

- 必ず事前申し込みが必要になります。
- 第1日・第2日の両日とも参加された方にのみ、修了受講証を発行いたします。
- 日本診療放射線技師会生涯教育カウント 5.00 カウント
- 日本核医学専門技師認定機構 5 単位

**参加申込み・問い合わせについて**

- 事前登録となりますので、受講される方は 下記 QR コードよりお申し込みください。
- 申し込み後は登録サイト (Peatix) より申し込み完了メールが送信されますので、必ず受信可能な環境のアドレスにてお申し込みください。(携帯アドレス不可)
- また、申し込み完了メールは必ずご確認ください。
- 必ず受講者本人が申し込み・受講していただくようお願いします。
- 申し込み詳細・プログラムの詳細・問い合わせについては、神奈川県放射線管理士部会 HP をご参照ください。
- 神奈川県放射線管理士部会 <http://krsv.umin.jp>

(事前登録用 URL) <https://peatix.com/event/3364230>



## プログラム

総合司会：平木仁史（帝京大学医学部附属溝口病院）

（第1日）核医学領域を中心に。

1. 「放射線障害の防止に関する法令及び放射線障害予防規程」 13:00～14:00（60分）  
講師 群馬パース大学 渡邊浩
2. 「内用療法と看護師による核種の投与について」 14:00～14:30（30分）  
講師 聖マリアンナ医科大学病院 山下美紀子
3. 「PET 装置の管理技術と最新移動型治療施設」 14:30～15:00（30分）  
講師 量子科学技術研究開発機構 QST 病院 谷本克之
4. 「タスクシフト/シェアと医療安全～核医学～」 15:00～15:30（30分）  
講師 川崎市立川崎病院 小野欽也

（第2日）放射線治療領域を中心に。

1. 「放射線の人体に与える影響～CT 検査について考えてみる～」 13:00～14:00（60分）  
講師 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 島田義也
2. 「安全安楽な放射線治療のためのチーム医療」 14:00～14:30（30分）  
講師 横浜市立市民病院 大谷志津子
3. 「放射線治療～看護の役割」 14:30～15:00（30分）  
講師 東海大学医学部附属病院 前平朝子
4. 「当院における放射線発生装置による放射線障害防止に関する取り組み」  
15:00～15:30（30分）  
講師 帝京大学医学部附属溝口病院 竹下利貴

各開催日の3日前までに視聴 URL を送付します。視聴 URL から講習会へご参加ください。  
第1日・第2日ともに参加された方には、後日、修了受講証をメールにて交付します。